

ノ望ヲ失ツタ我ハニニ直面スル生活ノ不安ヲ一掃セ  
ネハナリマセン或ハ妻子ヲカ、エ或ハ父母ヲ背負ヒタル  
モ、今一步會社ヲ出ツレバ如何ニシテ職ヲ得如何ニシテ  
パンヲ得シカスラ殆ント見アテモアリマセヌ而シテカカ  
ル寸時モ失業ノ不受ト生活苦トハ我等ノ責メ甘ク幸  
ラセウ此矣ニ於テ諸氏ノ同情ヲ待テキイト思ヒマス  
ニ民法ニ規定サレタル明文ニヨリ解雇ヲ告手甚ハ我等  
ノ當意所得ヲナスルキ権利アルモト信シマス

三我等ト會社トノ雇傭関係ハ未タ解除サレタモトハ  
思ヒマセン忽ル上ハ問題解決ノ日迄我等ハ出勤ト見  
ナレマス

一今年度ノ上半期ニ於ケル実収入平均額ノ百八十日分

ニ解雇予告手當

拾四日分

三雇傭契約終了日迄ノ

定傭給

以上二員一同ノ協議ニヨリ會社ノ状勢ニ照レ相當ナル  
モト信シ要求致シマス

大正十三年八月廿六日 二員一同

我々ハカクノ如キ要求書ヲ出サハルヲ得サルニ至リタノヲ  
遺憾ト思ヒマス然レ乍ラ食ハンガ為メニ止クヲ得サルニ出  
タ心状ニ即同情ヲ願ヒマス而シテ諷笑裡ニ願ハクハ事ノ  
解決センニトテ希望シテ止マセシ一カ在迫ヨリ一カ團結  
ノ威力ノ奈揮トイフ事ハ勞働運動史上ニ於テシバノ  
我等ノ目撃スル処テアリマス而シテ一ハ入権道義ヲ没  
却シ一ハ往々暴力化スルニ及ヒマス